

参考見積募集要領

次のとおり、参考見積を募集します。

平成 25 年 1 月 21 日

独立行政法人 水資源機構
池 田 総 合 管 理 所
所長 左近 重信

1. 目的

この参考見積の募集は、池田総管理所で予定している業務の積算の参考とするための単価を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における平成 23・24 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

- (1) 参考見積書は、1 ヶ月当りの単価(税抜き)を記載して提出してください。
なお、参考見積書の様式は問いません。
- (2) 提出期間：平成 25 年 1 月 22 日（火）から平成 25 年 2 月 8 日(金)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前 9 時から午後 5 時まで

(3) 提出先：

独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所 所長 左近 重信 宛

【 担 当 】 総務課 森田

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話 0883-72-2050 F A X 0883-72-0727

(4) 提出方法：

書面は持参又は郵送により提出するものとします。

4. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

- 1) 池田総合管理所、早明浦ダム・高知分水管理所、新宮ダム管理所及び富郷ダム管理所に設置する気象情報端末に気象情報をオンラインで配信するものである。

また、携帯電話用 WEB サイトに気象情報を提供し、条件を満たした場合に指定する携帯電話へのメール配信を行う。

- 2) 情報配信を開始するにあたって、当初の開発や設定に費用を要する場合は、3年間継続利用するものとして平均化した単価とする。

(2) 見積項目

参考見積り別添資料のとおりとする。

(3) 参考見積徴取範囲

参考見積徴取範囲は、気象情報のオンライン配信にかかる情報料とし、各事務所に設置する機器使用料(リース料)やアクセス回線使用料は含まないものとする。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面(様式は自由)により提出してください。

- (1) 提出期間：平成 25 年 1 月 22 日(火)から平成 25 年 1 月 31 日(木)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前 9 時から午後 5 時まで

(2) 提出場所：3.(3)に同じ。

(3) 提出方法：3.(4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：平成 25 年 2 月 4 日(月)から平成 25 年 2 月 8 日(金)まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. 参考資料

平成 22 年度池田総管気象情報提供業務 仕様書

9. ヒアリング

提出していただいた参考見積書について、ヒアリングを実施することがあります。

以 上

参考資料

池田総管気象情報提供業務

仕 様 書

平成21年12月

独立行政法人 水資源機構

池田総合管理所

第1章 総則

第1条 適用

本仕様書は、「池田総管気象情報提供業務」（以下「本業務」という）に適用する。

第2条 目的

本業務は、独立行政法人水資源機構の吉野川水系区域における各施設管理に必要な水文気象情報や地震情報等（予測等を含む）を適時、的確に把握し、迅速な防災態勢の発令、的確な施設操作などに資することを目的とし、水文気象情報等を当該事務所等にオンラインで自動配信等を行うものである。

第3条 期間

平成22年4月1日から平成25年3月31日までとする。

第4条 業務場所

水資源機構機池田総合管理所における4箇所の事務所（別表1業務場所一覧による）

第5条 契約の範囲

本仕様書に基づく契約の範囲は、気象情報等の提供、機器使用料、アクセス回線使用料までの一切とする。

第6条 業務計画書

請負者（以下「乙」という。）は、契約締結後速やかに、情報内容、機器等の支障の対応に備えた連絡体制及び対応者等を定めた業務計画書を作成し、担当職員へ提出するものとする。

また、提供する各種情報の閲覧方法、表示内容、内容の詳細、操作方法等を詳細に示した取扱説明書を各事務所に配置するものとする。

第2章 業務内容

第7条 端末による各事業所への防災気象情報の提供

乙は、別表1に示す各事業所に気象情報端末を設置し、気象情報をオンラインでリアルタイムに提供するものとする。

各管理所では、気象情報端末が気象情報を受信し、モニタで表示するものとする。モニタで表示する内容は全て印刷できるものとする。

なお、提供情報項目及び提供期間に変更があった場合は、対応について、担当職員と協議するものとする。

各事務所への気象情報の提供は、別途専用回線を用いて安定的に送信を行える態勢を整えるものとし、必要に応じて水資源機構の施設の一部を貸与する。

請負者が提供を行う情報及び提供方法は下記内容のとおりとする。

1. モニタによる気象情報の提供

乙は、気象情報端末で表示するための情報として、共通気象情報を提供するものとする。

1) 共通気象情報

各事業所に共通する気象情報を共通気象情報として提供する。

情報の内容は下記のとおりとする。内容の詳細は、別表2に示す。

- ① 天気図
- ② 気象衛星画像
- ③ 注意報・警報
- ④ 気象庁アメダス
- ⑤ 気象庁レーダ
- ⑥ 天気予報・週間天気予報
- ⑦ アメダス観測地点気象予測
- ⑧ 長時間降雨予測（36H先まで@1時間）
- ⑨ 短時間降水予報（6H先まで@1時間）
- ⑩ 各ダム流域平均雨量予測（36H先まで@1時間）
- ⑪ 気象庁台風情報
- ⑫ 地震情報
- ⑬ 津波情報
- ⑭ 週間天気図
- ⑮ 雷情報
- ⑯ ウィンドプロファイラ（上空の風）情報

2. WEBによる気象情報の提供

池田総合管理所においては、気象情報端末の他に、WEBサーバを設置し、WEB形式にて情報閲覧が可能なものとする。

第8条 携帯電話への情報提供

1. 携帯電話へのメール配信

乙は、指定地域の地震、気象注意報警報、台風情報が気象庁から発令された場合及びその他異常気象が発生または発生する可能性が高いと認められる場合として担当職員が指示した条件の場合に、予め指定された携帯電話へメール送信を行うこととする。

送信するメールの送信条件は、注意報警報の種類、レベル、地域等から任意に指定できるものとし、設定内容、アドレス等については担当職員に確認の上、業務計画書に書く個別携帯電話の設定を記載し提出するものとする。

メール送信によって提供する情報の種類は下記のとおり。詳細は、別表3に、各事業所別メール配信数は別表4に示すものとし、業務期間中の軽微な設定変更等は本業務内に含むものとする。

- ①気象注意報・警報
- ②台風情報
- ③地震情報

2. 携帯電話からの気象情報閲覧

乙が各職員の携帯電話へ提供を行う防災気象情報は下記内容のとおりとする。なお、提供情報及び提供期間に変更があった場合は担当職員と協議を行うこととする。提供方法は、携帯電話向けの専用WEBサイトに防災気象情報コンテンツを提供し、これを携帯電話から閲覧する方式とする。

携帯電話から閲覧できる情報は以下のとおりとする。内容の詳細は別表5に示す。

- ① 実況天気図、予想天気図
- ② 気象庁アメダス情報
- ③ 気象庁レーダ画像
- ④ 気象衛星画像
- ⑤ 気象注意報警報
- ⑥ 気象庁降水短時間予測
- ⑦ 気象庁府県予報
- ⑧ 週間予報
- ⑨ 気象庁台風情報
- ⑩ 地震情報
- ⑪ 津波情報

第9条 情報提供の期間

特に期間を定めていない情報については、提供期間を平成22年4月1日から平成25年3月31日とする。

第10条 使用機器、アクセス回線等の内容

気象情報端末などの各管理所で使用する機器内容は、「別表2 共通気象情報」を閲覧するのに十分な性能を備えたものを選定する。

また、各事業所までのアクセス回線内容は、「別表6 回線等内容一覧」によるものとする。

第3章 その他

第11条 機器の設置及び保守

装置及びソフトウェアの保守は乙が行うものとし、乙は装置等の不具合により情報の提供に不具合が生じた場合は速やかに情報提供の復旧に努めるものとする。

なお、本業務内に機器の設置撤去費用は含まないことから、設置撤去費については設計変更の対象とする。

ネットワークの接続作業は、各管理所の担当職員の了解を取った上で乙が行うものとする。

第12条 機器等の使用方法の説明

機器等の設置後速やかに、機器等の使用方法、閲覧方法、その他内容について、担当者及び各ダム担当者に対して説明を行うものとする。

説明の日時、場所等については、担当職員と調整するものとする。

第13条 疑義

本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、速やかに担当職員と協議するものとする。

第14条 成果品

本業務の成果品として下記に示すものを報告書としてとりまとめて、納品するものとする。

業務報告書(A4版)

一部

(内容)

- ・ 気象情報端末のメニュー一覧表
- ・ 機器構成図
- ・ 設置機器写真
- ・ 保守点検の作業報告
- ・ 降雨予測の検証結果
- ・ 各事務所等への配信方法、各事務所のシステム等への情報提供の接続方法、

データ形式、各種設定などの詳細内容(本業務に伴い設定の変更等を行った場合は、その詳細も併せて記載する)。

(別表 1)

業務場所一覧

No	管 理 所 名	住 所
1	池田総合管理所	徳島県三好市池田町西山谷尻 4 2 3 5 - 1
2	早明浦ダム・高知分水管理所	高知県土佐郡土佐町田井 6 5 9 1 - 5
3	新宮ダム管理所-	愛媛県四国中央市新宮町馬立 1 1 4 4
4	富郷ダム管理所	愛媛県四国中央市富郷町津根山 3 5 3 - 6

(別表 2)

共通気象情報の説明

情報の名称	内容の説明	情報元
①天気図	日本全域の実況天気図、予想天気図を表示する。 (実況天気図) ・実況天気図は1日7回更新して表示する。 ・更新は、1 日 7 回 (3時,6時,9時,12時,15時,18時,21時) の天気図をその都度表示する。 (予想天気図) ・予想天気図は1日2回 (3時頃と15時頃) 更新する。 ・3時頃は、当日夜21時の予想天気図を表示、15時頃には1日～3日後のそれぞれ9時の予想天気図を表示する。	気象庁
②気象衛星画像	・気象衛星が観測した日本域の赤外観測画像を表示する。 ・表示は、1時間に1回更新する。 ・なお、データは過去 1 日程度において、履歴を再生表示できるものとする。	気象庁
③注意報・警報	・全国及び四国地方の気象庁発表二次細分区域の注意報・警報をその都度表示する。また、注意報・警報が発令された場合は音声ガイドを再生するとともに、プリンタで注意報・警報情報を印刷する。 ・表示は発令状況と最新の発令文とし、発令状況は全体が把握できるように表形式で表示する。 ・地図形式は発令されている注意報警報毎に表示できるものとする。 ・また、発表履歴について、全ての注意報・警報を対象に、発令及び解除を過去100回程度確認できるものとする。	気象庁

	・気象庁からの発令が二次細分区毎から変更になった場合、その対応について担当職員と協議し、原則として速やかに気象庁に合わせた方式に変更する。	
④気象庁アメダス	・全国及び四国地方の各県毎のアメダス観測値を表示する。 ・表示は地図形式と表形式にて表示する。 ・要素は、降水量、風向風速、気温、日照時間とする。 ・地図形式の表示は地図上に現況観測値を要素別に表示できるものとする。 ・表形式の表示は、各観測地点毎の日表及び月表とし、月表は要素別表示、観測地点毎表示が可能なものとする。 ・表示は、1時間に1回更新する。 ・過去履歴は、過去1ヶ月程度を確認できるものとする。	気象庁
⑤気象庁レーダ	・全国及び四国地方の約2.5kmメッシュの気象庁レーダ画像を表示する。 ・表示は、10分毎に観測したデータを、雨量強度(mm/h)で10分ごとに表示する。 ・なお、データは過去12時間程度において、履歴を表示できるものとする。	気象庁
⑥天気予報・週間天気予報	・全国及び四国地方の天気予報（当日、翌日）、週間天気予報（1週間先）を表示する。 ・表示は、7日先までの天気概況（天気予報、降水確率、予想最高・最低気温）を表示するものとする。 ・更新は、2日先までは5,11,17時頃、3日先以降は11時頃に更新する。	気象庁
⑦アメダス観測地点気象予測	・全国のアメダス地点の天気予報（当日、翌日）を表示する。 ・表示は、7日先までの天気概況（天気予報、降水確率、予想最高・最低気温）を表示する。 ・表示は、1時間毎の降雨強度（mm/h）を対象地点の時系列画面(グラフ形式)と表形式画面とし、1日5回以上更新する。	
⑧長時間降雨予測	・全国域の36時間程度先までの5kmメッシュ予測値を表示する。 ・表示は1時間毎の降水量、気温、湿度、風向風速、天気のパredictデータを表示するものとする。 ・なお、過去6時間程度及び予測を表示できるものとする。	

⑨短時間降水予報	・全国域及び四国地域の約5kmメッシュの解析雨量(降水量実況)及び1～6時間先までの短時間降水予報を表示する。 ・表示は、実況・予測の60分間雨量(mm)を30分毎に更新。 ・なお、データは過去12時間程度の履歴及び予測を表示できるものとする。	気象庁
⑩各ダム流域平均雨量予測	・各ダム流域毎(池田ダム上流域、早明浦ダム上流域、新宮ダム上流域、富郷ダム上流域)に1kmメッシュの解析雨量(降水実況)及び36時間以上先までの降水予報を表示する。 ・また、各ダム流域毎に(表形式、)グラフ形式にて時間雨量を表示する。 ・表示は、1時間毎の実績降雨及び1時間毎に予測したデータを1時間毎に更新する。 ・なお、データは地図形式及び表形式、グラフ形式のいずれにおいても、過去3日程度の履歴及び予測を表示できるものとする。	
⑪気象庁台風情報	・日本付近の台風の現在位置、勢力、予想進路等を、日本全域地図上に表示する。 ・また、併せて予測進路ならびに5日程度先までの現在位置、勢力、予想進路等を24時間毎に表示する。 ・表示は、発生からの履歴及び予測を表示するものとし、本州、四国、九州接近時には1時間毎に更新する。 ・なお、過去の台風履歴として、過去50年程度に発生した台風の位置、気圧、強さ、進行方向、速度等を最低3時間毎に確認できるものとする。 ・過去の台風について、各年毎に発生した全ての台風の進路等(年間経路)を日本全域地図上に同時に表示できるものとする。	気象庁
⑫地震情報	・日本全域における地震発生毎に、震度速報、地震情報、震度情報、震源震度に関する情報等を表示する。 ・全国地図や四国地方全域の拡大地図に、観測地点毎の観測震度を表示する。 ・併せて地震毎に各地域の震度を表形式で表示する。 ・また、過去の発生履歴について、全国を対象に100回程度確認できるものとする。	気象庁
⑬津波情報	・日本全域における津波情報発表毎に、各地域の津波警報・注意報、ならびに気象庁観測地点の予測津波高さ、予測到達時間を表示する。 ・表示は、全国地図や四国地方等の拡大地図に表示するものとする。	気象庁

	・また、別途実際の津波観測情報も表示する。	
⑭週間天気図	・週間天気図を1画面にて表示する。 ・表示は、2日先から7日先までとする。 ・概況文を表示できるようにする。	気象庁
⑮雷情報	・全国地図や四国地方全域の拡大地図に、落雷ポイントの実況を表示する。 ・表示は3時間先までの落雷予測を表示するものとし、10分ごとに更新する。	
⑯ウィンドプロファイラ(上空の風)情報	・全国及び四国地方の各観測地点毎の上空の風向風速値を表示する。 ・表示は地図形式、表形式、高度断面図にて表示する。 ・地図形式の表示は地図上に現況観測値を表示できるものとする。 ・表形式の表示は、各観測地点毎の日表とし、観測地点毎に地上から1km毎の風向風速値の表示が可能なものとする。 ・高度断面図の表示は、ウィンドプロファイラで観測した上空の風向風速値を、横軸に観測時刻、縦軸に海拔高度で表示する。 ・表示は、1時間に1回更新する。 ・過去履歴は、過去3日程度程度を確認できるものとする。	気象庁

(別表3)

携帯電話への情報提供の説明

情報の名称	内容の説明
気象注意報・警報	・全国および四国地方の気象庁発表二次細分区域の注意報・警報を、発令の都度所定のメールアドレスへ送信する。 ・送信にあたっては、登録者毎に二次細分区域や、注意報警報の種類、発令、解除、継続の条件を設定できるものとする。 ・詳細な情報表示を行う携帯用WEBのURLを付加するものとする。
台風情報	・台風の接近にあわせて、台風情報(台風の大きさ、強さ、現在位置、中心気圧、進行方向、速度、3時間毎の予想位置)を所定のメールアドレスへ送信する。 ・送信にあたっては、登録者毎に設定エリア(緯度経度指定)、送信間隔の条件を設定できるものとする。 ・詳細な情報表示を行う携帯用WEBのURLを付加するものとする。

地震情報	・全国および四国の気象庁発表二次細分区域の地震震度情報 報を所定のメールアドレスへ送信する。 ・送信にあたっては、登録者毎に二次細分区域や、配信対象震度の条件を設定できるものとし、対象エリアが、配信対象震度以上の際に配信することとする。 ・詳細な情報表示を行う携帯用WEBのURLを付加するものとする。
------	---

(別表 4)

携帯電話へのメール配信先

管理所名	配信件数
池田総合管理所	2
早明浦ダム・高知分水管理所	1
新宮ダム管理所	1
富郷ダム管理所	1
合 計	5

(別表 5)

携帯電話からの気象情報閲覧の説明

情報の名称	内容の説明	情報元
①実況天気図、 予想天気図	日本全域の実況天気図、予想天気図を表示する。 (実況天気図) ・実況天気図は1日7回更新して表示する。 ・更新は1日7回(3時, 6時, 9時, 12時, 15時, 18時, 21時)の天気図をその都度表示する。 (予想天気図) ・予想天気図は1日2回(3時頃と15時頃)更新する。 ・3時頃は、当日夜21時の予想天気図を表示、15時頃には、1日後～3日後のそれぞれ9時の予想天気図を表示する。	気象庁
②気象庁アメダ ス情報	・四国地方の各県毎のアメダス観測値を表示する。 ・表示は地図形式と表形式にて表示する。 ・表示する要素は、1時間毎の現況の風向風速、気温、日照時間、積雪深とし、表形式では、さらに積算雨量(3, 6, 12, 24 時間)を表示する。 ・表示は、1時間に1回更新する。	気象庁
③気象庁レーダ 画像	・四国地方の各県域の気象庁レーダ画像を表示する。 ・表示は、10分毎に観測したデータを、雨量強度(mm/h)で10分ごとに表示する。 ・データは3時間前からの履歴(表示間隔は一時間以下)で表示できるものとする。	気象庁

④気象衛星画像	・気象衛星が観測した日本域の赤外観測画像を表示する。 ・表示は、1時間に1回更新する。	気象庁
⑤気象注意報警報	・気象庁発表の最新の注意報・警報をその都度表示する。 ・対象地域は、四国地方の各県域の二次細分区域とし、気象庁からの発令が二次細分区毎から変更になった場合、その対応について担当職員と協議し、原則として速やかに気象庁に合わせた方式に変更する。 ・県別発表状況一覧(最新状況)と県別発表履歴一覧の表示を行う。 ・県別発表状況一覧では、さらに詳細文面を表示することができるものとする。 ・発表履歴について、全ての注意報・警報を対象に、発令及び解除を過去10回程度確認できるものとする。	気象庁
⑥気象庁降水短時間予測	・四国地方の各県域の解析雨量(降水量実況)及び1～6時間先の降水短時間予測を表示する。 ・表示は、実況・予測の時間雨量(mm)を1時間毎に更新する。	気象庁
⑦気象庁天気予報	・四国地方の各県域の天気予報を表示する。 ・表示は2日先までの天気、降水確率、予想最高・最低気温を表示するものとする。 ・情報内容は、5, 11, 17時頃に更新する。	気象庁
⑧週間予報	・四国地方の各県域の週間予報を表示する。 ・表示は7日先までの天気、降水確率、予想最高・最低気温を表示するものとする。 ・情報内容は、11時頃に更新する。	気象庁
⑨気象庁台風情報	・日本付近の台風の現在位置、勢力、予想進路等を、日本全域地図上に表示する。 ・現在位置と予想進路については、中心の緯度・経度、進行方向、進行速度を表示します。なお、予想進路は3日先まで表示する。 ・勢力については、大きさ、強さ、中心気圧、暴風半径、強風半径、中心付近の最大風速を表示する。 ・併せて予測進路ならびに3日程度先までの現在位置、勢力、予想進路等を24時間毎に表示する。 ・表示は、通常3時間毎の更新とし、本州接近時には1時間毎に更新する。	気象庁

⑩地震情報	・日本全域における地震発生毎に、震度速報、地震情報、震度情報、震度情報、震源震度に関する情報等を表示する。 ・表示は、全国地図に観測地点毎の震源の表示及び観測震度を表示する。 ・地点震度と市町村震度を表もしくはテキスト形式で表示するものとする。 ・発表履歴について、全国を対象に5回分の表示を行うものとする。	気象庁
⑪津波情報	・日本全域における津波情報発表毎に各地域の津波警報・注意報、ならびに気象庁観測地点の予測津波高さ、予測到達時間を表示する。 ・各情報の全文をテキスト形式で表示するものとする。 ・別途実際の津波観測情報も表示する。 ・発表履歴について、全国を対象に5回分の表示を行うものとする。	気象庁

(別表6)

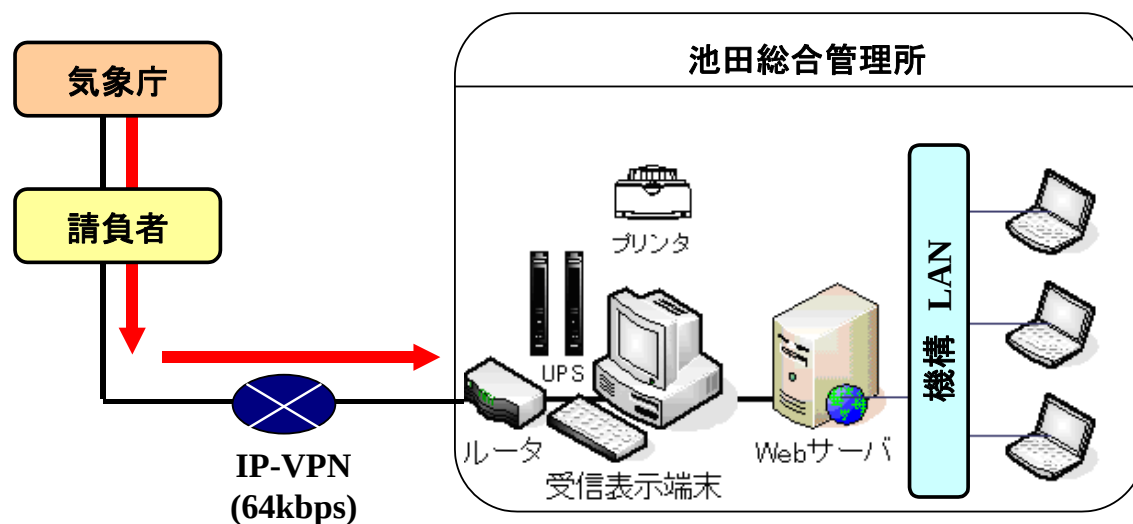
回線等内容一覧

事業所名	配信方法
池田総合管理所	IP-VPN網 (NTT) (回線速度は64kbps以上)
早明浦ダム・高知分水管理所	IP-VPN網 (NTT) (回線速度は64kbps以上)
新宮ダム管理所	IP-VPN網 (NTT) (回線速度は64kbps以上)
富郷ダム所	IP-VPN網 (NTT) (回線速度は64kbps以上)

【 参 考 資 料 】

気象システム構成図

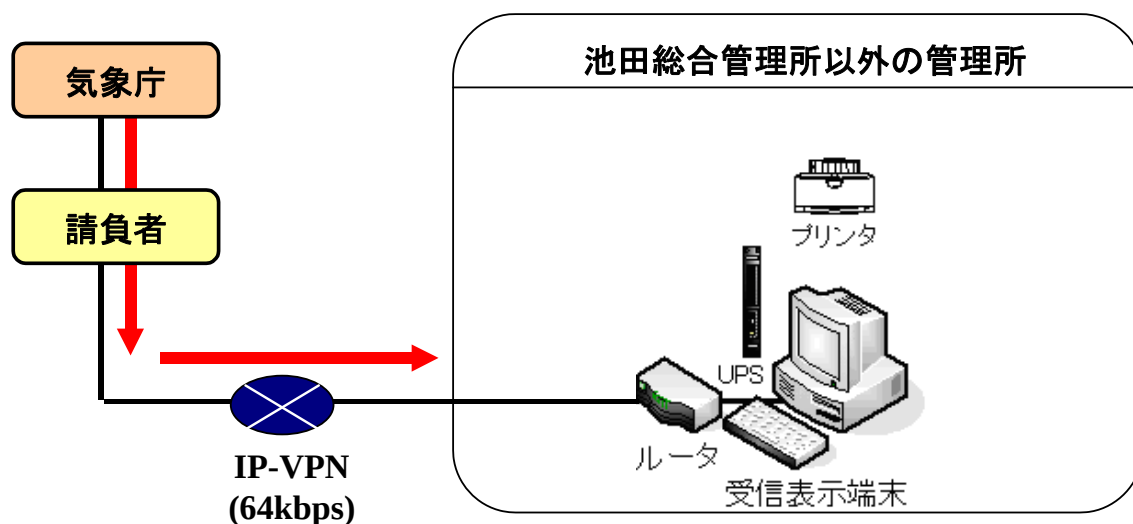
① 池田総合管理所



参考図－１ システム構成図（池田総合管理所）

② 池田総合管理所以外の管理所

（早明浦ダム・高知分水管理所、新宮ダム管理所、富郷ダム管理所）



参考図－２ システム構成図
（早明浦ダム・高知分水管理所、新宮ダム管理所、富郷ダム管理所）

(別紙 2)

使用する機器内容一覧

機器の設置場所	機器構成	数量	備考
池田総合管理所	気象情報端末	1 台	ソフトを含む
	WEBサーバ	1 台	ソフトを含む
	プリンタ	1 台	カラーインクジェット方式
	ルータ	1 台	IP-VPN接続用
	無停電電源装置	2 台	
早明浦ダム 高知分水管理所	気象情報端末	1 台	ソフトを含む
	プリンタ	1 台	カラーインクジェット方式
	ルータ	1 台	IP-VPN接続用
	無停電電源装置	1 台	
新宮ダム管理所	気象情報端末	1 台	ソフトを含む
	プリンタ	1 台	カラーインクジェット方式
	ルータ	1 台	IP-VPN接続用
	無停電電源装置	1 台	
富郷ダム管理所	気象情報端末	1 台	ソフトを含む
	プリンタ	1 台	カラーインクジェット方式
	ルータ	1 台	IP-VPN接続用
	無停電電源装置	1 台	

機器仕様

気象情報端末 : OS : Windows 2000/XP またはそれらと同等以上のもの
 CPU : Celeron(1.7GHz)以上の性能を有するもの
 RAM : SDRAM 256MB 以上
 HDD 容量 : 40GB 以上
 モニタ解像度等 : 1280×1024 以上、液晶 17 インチ以上
 無停電電源装置 : 約 15 分対応可能
 プリンタ端子 : USB2.0 (または IEEE1284 準拠双方向パラレル) ×1
 LAN 端子 : 100baseT(または、1000baseT) ×1
 サウンド : 端末が音声ファイルを再生することができること
 警笛音 (「地震・津波時」、「注意報・警報発生時」等) が 2 種類以上あること
 電源 : AC100V 50/60Hz

WEB サーバ : OS : Windows 2000server/2003server またはそれらと同等以上のもの
 CPU : Pentium4(1.6GHz)以上の性能を有するもの
 RAM : SDRAM 512MB 以上
 HDD 容量 : 40GB 以上
 LAN 端子 : 100base-T(または、1000base-T) ×2
 電源 : AC100V 50/60Hz

カラープリンタ： インク ： 黒＋カラー
 対応用紙サイズ ： A 4
 インターフェイス： USB2.0 (IEEE1284 準拠双方向パラレル) ×1
 対応 OS ： Windows 2000/XP またはそれらと同等以上

HUB ： LAN I/F ： 100base-T （または、1000baseT）
 ポート数 ： 4 ポート以上
 伝送速度 ： 100Mbps 以上
 電源 ： AC100V 50/60Hz

※ 上記内容以上の機器を標準とし、各事務所の設置位置及び設置スペース等を考慮し、担当職員と協議の上、機器仕様の詳細を決定する。